

年 月 日

相模原市長 あて

〒000-△0△0

住 所 相模原市〇区中央〇丁目〇番〇号

フリガナ サガミ ジュウタ
氏 名 相模 住太郎 印

(自署の場合、押印不要)

電 話 042 (〇△〇) 〇△〇△

日中の連絡先 090-△〇△〇-〇△〇△

E-mail sagami@〇△〇△.co.jp

- ・申請者は補助対象者になります。また、工事契約者も同じです。
- ・押印がない場合（自署を除く）、顔写真付きの本人確認書類の写しを添付

子育て世帯等中古住宅購入・改修費補助金

親世帯住宅改修費補助交付申請書

相模原市子育て世帯等中古住宅購入・改修費補助金交付要綱第8条第2項の規定により、親世帯住宅改修費補助金の交付を受けたいので、関係書類を添えて申請します。

同居する住宅の所在地	相模原市 中央 区 相模原〇丁目〇番〇号 (マンション名: 部屋番号 号室)		
住宅の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 一戸建て <input type="checkbox"/> マンション		
同居する住宅の建築年月 ^{※1}	昭和・平成・令和 10年 〇△月		
同居開始予定日	令和 7年 12月 〇△日 (予定)		
申請区分 ^{※2}	<input checked="" type="checkbox"/> 子育て世帯 <input type="checkbox"/> 若年世帯		
世帯構成	続柄	氏名 (フリガナ)	生年月日
	世帯主	(サガミ ジュウタ) 相模 住太	S36年1月1日
	(妻)	(サガミ スミエ) 相模 住江	S37年1月1日
	(子)	(サガミ スミコ) 相模 住子	H6年2月1日
	(子の夫)	(サガミ ジュウタロウ) 相模 住太郎	H5年1月1日
	(子の子)	(サガミ ジュウスケ) 相模 住介	R1年3月1日

契約する 市内施工業者の 所在地、名称	相模原市 中央 区 相模原〇丁目〇番〇号			
	〇〇〇〇工務店			
工事期間（予定）	令和 7年 8月 〇日から令和 7年 11月 〇〇日			
改修工事の内容	別紙、見積書のとおり			
改修工事に係る費用	¥ 2,200,000 円			
補助対象工事に係る費用 (A)	¥ 2,000,000 円 (50万円以上 (税抜き))			
①補助交付申請額 A×20% (B) (千円未満切捨て)	¥ 400,000 円 (上限40万円)			
加算項目 (C)	<input checked="" type="checkbox"/> 相模原市以外から転入			
	<input type="checkbox"/> 相模原市内の居住誘導区域 ^{※3} 外から区域内への転居			
	<input checked="" type="checkbox"/> 相模原市内の企業に勤務 ^{※4}			
	<table border="1"> <tr> <td>所在地</td> <td>相模原市 中央 区 相模原〇丁目〇番〇号</td> </tr> <tr> <td>名称</td> <td>株式会社 〇〇△△ □□支店</td> </tr> </table>	所在地	相模原市 中央 区 相模原〇丁目〇番〇号	名称
所在地	相模原市 中央 区 相模原〇丁目〇番〇号			
名称	株式会社 〇〇△△ □□支店			
②補助金申請額 (加算額含む) (B+C)	¥ 800,000 円			

※1 親世帯と同居する住宅の建築年月

昭和56年5月31日以前に建築確認済証を取得した住宅については、耐震改修促進法に則り耐震診断を実施し、新耐震基準を満たすもの、又は新耐震基準を満たさない場合、耐震改修工事を実施し、新耐震性が確保されていることが証明できる書類を添付してください。

※2 申請区分

子育て世帯：18歳以下の子と同世帯の親

若年世帯：39歳以下の妊婦又は、いずれも39歳以下の夫婦若しくはパートナーシップ宣誓者（予定者を含む）

※3 居住誘導区域

相模原市立地適正化計画において、人口減少の中にあっても一定のエリアにおいて人口密度を維持することにより、生活サービスやコミュニティが持続的に確保されるよう、長期的な視点で緩やかに居住を誘導していく区域

※4 相模原市内の企業に勤務

勤務先の就労証明書等を添付してください。